

大会名称：平成30年度全国高等学校バスケットボール選手権大会徳島県予選会

開催場所：徳島北総合運動公園 メインコート

試合区分：No. 2 男子 決勝

主審：柏原 琢磨

期 日：2018(H30)年11月3日(土)

副審：阿部 知裕

開始時間：12:00

副審：竹内 信人

海部		○ 61	19 — 7 14 — 9 12 — 15 16 — 11 — — —		● 42	城南									
(徳島)			(徳島)												
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		山下 諒也	0	0	0	0	1	4	*	倉橋 遼太郎	12	2	3	0	2
5		有田 京平	-	-	-	-	-	5	*	川野 滉世	9	0	4	1	3
6	*	多田 翼	7	1	2	0	1	6		水口 幸雄	-	-	-	-	-
7	*	宮崎 竜	5	1	1	0	0	7		藤田 晃平	0	0	0	0	0
8	*	時本 卓弥	4	0	2	0	3	8		友成 貴彦	0	0	0	0	2
9	*	岡澤 輝	23	0	10	3	3	9		橋本 学門	-	-	-	-	-
10		細川 翔平	4	0	2	0	0	10		宮武 彪牙	4	0	2	0	0
11	*	斎藤 源太	12	0	5	2	2	11		岩城 悠真	-	-	-	-	-
12		小島 良樹	4	0	2	0	3	12		葉坂 莉玖	-	-	-	-	-
13		富銅 康司郎	0	0	0	0	0	13	*	北池 佑絃	3	1	0	0	0
14		花本 大樹	-	-	-	-	-	14	*	田中 佑門	5	1	1	0	3
15		多田 陸大	2	0	1	0	0	15	*	藤田 龍平	9	3	0	0	2
16		藤村 依織	-	-	-	-	-								
17		由良 快斗	-	-	-	-	-								
18		大坪 潤也	0	0	0	0	0								
コーチ		堀江 崇夫 / TEAM						コーチ		原田 未来子 / TEAM					1
合計			61	2	25	5	13	合計			42	7	10	1	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスで試合が開始する。海部⑧のゴール下のシュートで先制し、⑨のバスケットカウントや⑦の3ポイントなどで海部19-7城南とやや海部リードで1ピリオドを終える。対する城南は2ピリオド開始すぐ、⑤のゴール下と⑬の3ポイントの連続得点で流れに乗る。しかし、高さで勝る海部は⑨のポストプレーや⑩のバスケットカウントなど、ゴール下で踏ん張りを見せ、33-16で前半を終える。後半も両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスで開始する。海部⑧のゴール下で得点するが、城南④の3ポイント・バスケットカウントの連続得点や⑭のガッツあふれるルーズボールで流れを引き戻し、終了間際に城南⑩のブザービーターで45-31と差をつける。4ピリオド開始すぐ、海部の連続得点で城南はタイムアウトを取り逆転の機会を作りかかる。城南は⑮の3ポイントや⑤のレイアップシュートで反撃するも、ゴール下でリバウンドを抑え、アウトサイドからキレのあるドライブで得点を重ねた海部が61-42で反撃を振り切り、優勝を手にした。

担当者：津田 晨之介(高体連)

徳島県教育委員会・徳島県高校体育連盟

